

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

新＝新規事業、**拡**＝拡充事業 (事業名の頭に標記)

新電気自動車購入事業

766万円

(担当：管財課財産係)

二酸化炭素などを排出せず、地球温暖化防止対策の手段として大きく期待されている電気自動車を公用車として購入し、環境にやさしいまちづくりを進めました。



公用車として購入した電気自動車

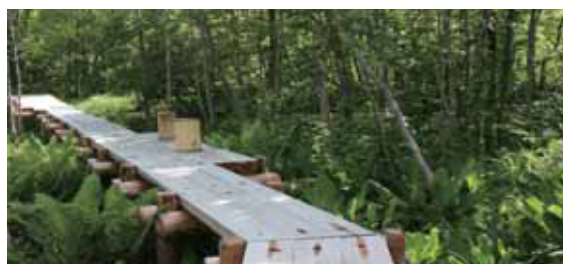
新みやぎ環境交付金事業 835万円

「みやぎ環境税」を活用した事業として、自然環境保全及び野生鳥獣対策を目的とした事業を実施しました。

「間伐材を利用した林間歩道整備事業」

(担当：田園観光課観光振興係)

栗駒耕英地区のミズバショウ群生地の木道を整備しました。



整備されたミズバショウ群生地

一般住宅省エネ化推進事業 427万円

(担当：環境課環境政策係)

地球温暖化を抑制するため、一般家庭における太陽光発電と省エネ設備を併せて設置する際に補助金を交付しました。



一般家庭への普及が進む太陽光発電パネル

「野生鳥獣対策防護柵設置補助事業」

(担当：農林振興課林業振興係)

クマ・イノシシ等による農作物被害防止のため、電気防護柵を設置する際に補助金を交付しました。

農地・水保全管理支払交付金事業

8,008万円

(担当：農業政策推進室)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の良好な保全とその質の向上を図るため、地域ぐるみで参加する共同活動や環境にやさしい農業に向けた営農活動に対して支援を行いました。



共同活動による水路の泥上げの様子

資源ごみ収集処理事業 2,204万円

(担当：環境課生活環境係)

ごみの減量化・再資源化を推進するため、資源ごみの適正処理や分別の普及啓発を行いました。

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

新＝新規事業、**拡**＝拡充事業 (事業名の頭に標記)

新都市計画用途地域・都市計画道路見直し事業 471万円

(担当：都市計画課都市計画係)

都市計画マスタープランに沿った土地利用誘導を図るため、全市的視点から都市計画用途地域・都市計画道路の見直しを行い、見直し素案作成に取り組みました。



用途指定されている街並み(築館宮野地区)

拡都市計画街路事業 2,363万円

【H24年度への繰越額 4,064万円】

(担当：都市計画課都市計画係)

3路線の整備を行い、安全で快適な交通体系を確保し、利用しやすい街路づくりを行っています。



整備中の都市計画道路源光町田線

道路橋りょう維持事業 3億494万円

【H24年度への繰越額 3,871万円】

(担当：建設課維持係)

市道や側溝等の補修をして、安全安心な道路環境を整備しました。

(築館) 一迫南線、小山内沢線、源光町田線

公営住宅整備事業

(担当：建築住宅課建築係)

1,757万円

【H24年度への繰越額 3,632万円】

安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備を図るため、公営住宅の建替えや、改修事業を行い、地域と密着・連携した住宅の整備と住宅の解体及び公共下水道に切替える住宅の改修を行いました。



住宅の設計 (栗駒) 上町裏住宅建替
住宅の解体 (築館) 土橋住宅
下水道切替 (栗駒) 上野住宅



上町裏住宅建替予定地の旧栗駒病院跡地

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

道路整備事業

2億3,311万円

【H24年度への繰越額 2億5,139万円】

(担当：建設課建設係)

○道路新設改良事業

市民の生活を支える基礎となる市道を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。

《築館》間渡戸線、下中道線《若柳》大林9号線、新田線（2期）

《栗駒》高松松倉線、上町裏線、広域線《高清水》上萩田線、覚満寺線（2期）

《一迫》清水小栗目日照線、十日市線《金成》片馬合原線、栗原北上線

《志波姫》栗原中央線（2期）《花山》芦ノ口上原線



市道高松松倉線（栗駒）



市道清水小栗目日照線（一迫）

無線システム普及支援事業

1億991万円

(担当：市政情報課情報化推進係)

テレビ放送の地上デジタル化に伴い、既設の共同受信施設の改修や新たな共同受信施設の設置が必要となる地域に対し、改修又は新設に要する費用を補助し、難視聴地域の解消を図りました。



共同受信施設

新地域交通システム整備事業

2億445万円

(担当：市民協働課地域振興係)

県内一広い面積である栗原市の公共交通の利便性向上を図り、交通空白地域の解消のため、築館富野地区市民バスを新設しました。

また、市民のニーズに合わせたダイヤの設定等、通院や通学などに配慮した交通体系の確立に努めました。

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

新 自主防災組織発電機等交付事業

3,085万円

(担当：危機管理室防災係)

東日本大震災の経験を踏まえ、災害発生時に指定避難所または集会所に一時避難した際の自主防災組織活動の支援として照明、情報収集機器類、冷暖房器具等の停電時の電源確保が必要なことから、各自主防災組織へ発電機並びに投光器、コードリールの災害用備品を交付しました。



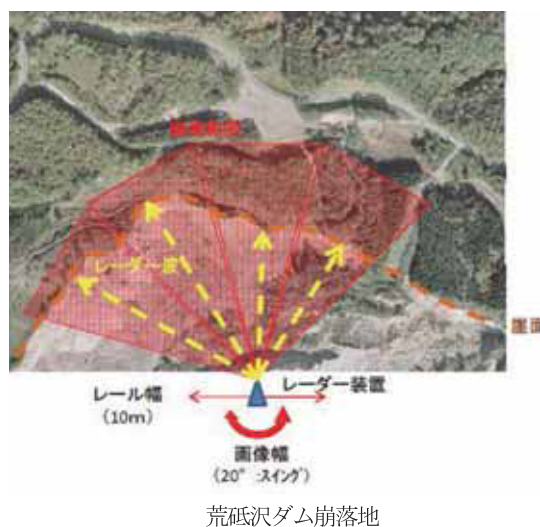
自主防災組織への発電機等の交付式

新 荒砥沢ダム崩落安全対策

モニタリング事業 4,205万円

(担当：危機管理室防災係)

平成20年岩手・宮城内陸地震による荒砥沢ダム上流部の崩落地において、林野庁や東北大学・民間企業と共同でモニタリング機器等を設置して、周辺の人家や市道への影響を調査し、監視を行います。



新 栗原消防署北分署建設事業

2億3,087万円

(担当：消防本部総務課総務係)

5署所体制再編計画に基づき、消防力の適正配置による効率的運用を図るため、栗駒分署と鶯沢分署を統合し、新しく北分署の建設を行いました。



平成23年度に完成した栗原消防署北分署
(平成24年4月1日開署)

新 高規格救急車整備事業 2,694万円

(担当：消防本部警防課警防係)

栗原消防署西出張所に高度救命処置が可能な高規格救急車を配置しました。



高度救命処置用資機材搭載の救急車

2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

(1) 次代を担うたくましい子どもを育成します

新＝新規事業、**拡**＝拡充事業（事業名の頭に標記）

新 (仮称) 金成小中一貫校建設事業

6, 017万円

【H24年度への繰越額 9億914万円】

(担当：教育環境推進室)

敷地造成測量及び造成工事等（平成23年度～25年度事業の平成23年度分）を行いました。



(仮称) 金成小中一貫校イメージ図

学力向上のための緊急プロジェクト

444万円

(担当：学校教育課指導係)

宮城教育大学と連携し、学生の協力による長期休業中の中学生の学びの場である「もっと学びたい子どものための『学府くりはら塾』」の開講や、教師を対象とした学力向上講演会を行うなど、総合的な学力向上施策を行いました。

語学指導を行う外国青年招致事業

6,120万円

(担当：学校教育課指導係)

外国語指導助手(ALT)を市内全中学校に1人ずつ配置(合計10人)し、中学校等での英語教育推進と地域交流等を推進しました。

また、市内小学校における独自の英語活動の導入や、留学生との交流を通じた生きた英語教育を実践しました。

拡 若柳中学校校舎改築事業

4億7,440万円

【H24年度への繰越額 7億7,339万円】

(担当：教育総務課教育施設係)

教育環境を整備するため校舎建設・解体工事を行いました。(平成22年度～24年度事業の平成23年度分)



若柳中学校 校舎

拡 家庭・地域・学校の連携による青少年育成のための協働教育推進事業

43万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

学校と地域をつなぐコーディネーター、ボランティアの養成や家庭教育支援者対象の学習会を実施しました。

豊かな心をはぐくむ教育環境創造事業

ほか3事業

587万円

(担当：学校教育課指導係)

いじめ、不登校問題への対応として、児童生徒、保護者、それぞれ問題を抱える人々への専門相談体制を整備しました。

- ① 教育相談員の配置
- ② 適応指導教室(けやき教室)の開設
- ③ 問題を抱える子ども等の自立支援事業
- ④ スクールソーシャルワーカー事業

2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」

(2) 人生を楽しむための実践機会を充実します

新＝新規事業、**拡**＝拡充事業（事業名の頭に標記）

新 栗駒山を愛した画家たちの作品展 84万円

（担当：社会教育課文化スポーツ推進係）

文化芸術事業として、栗原出身の能島和明氏（日本画家）と菊地義彦氏（洋画家）の作品展を開催しました。

「目指せ！日本一」スポーツ振興事業 276万円

各種スポーツの全国大会などへ出場した29件の選手(団体)に参加費助成を行いました。

「やったね！日本一」スポーツ振興事業 30万円

全国大会で日本一など優秀な成績を残した各種スポーツ出場選手(団体)に活動費を助成しました。

（担当：社会教育課文化スポーツ推進係）



第25回全国都道府県対抗中学バレーボール大会参加者

ほんものの舞台芸術観賞事業 443万円

（担当：社会教育課文化スポーツ推進係）

優れた文化芸術に触れる機会と、学校では味わうことのできない、本格的な舞台芸術の鑑賞機会を提供し、未来の文化の担い手である子どもたちの感性や創造性をはぐくむ事業を開催しました。



小学校5年から中学校3年芸術観賞会「パーカッションコンサート」

「心にきざむ 文化講演会」 153万円

（担当：社会教育課文化スポーツ推進係）

著名人を招き、身近で魅力のある内容をテーマとした、文化講演会を開催しました。



～ 私の野球人生 ～
野村克也氏
(平成23年度実施の様子)

(3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります

文化財保護事業 225万円

【平成24年度への繰越額 5,567万円】

（担当：文化財保護課文化財係・埋蔵文化財係）

史跡仙台藩花山村寒湯番所跡地の保存整備のほか、市内文化財の調査保護、地域の伝統芸能活動の支援を行いました。



仙台藩花山村寒湯番所跡